



# 敬愛

令和3年8月30日

文責 奥石 信

第7号



「敷島中ホームページ」へ

## 参加同意書ありがとうございました。校長としての所感です。

残暑厳しい中での2学期のスタートとなりました。また、今週から分散登校の措置を取らせていただいております。突然の対応となり、各家庭にご負担をおかけします。申し訳ありません。

先週末には、修学旅行及び宿泊行事の中止について連絡をさせていただきました。通知では文章量の制約もあり伝えきれない部分もあり、また、参加同意書を読ませて頂く中で感じたことがありましたので、今回、「学校だより」という形でお伝えしたいと思いました。

### ○ 参加同意書の提出ありがとうございました

26日には各家庭から参加同意書の提出をいただきました。ありがとうございました。同意・不同意の数については公表することはできませんが、すべてに目を通させていただき、保護者の皆様から頂いたご意見につきましては職員全員で共有をいたしました。

同意書を拝見する中で、保護者の皆様が、同意・不同意いずれであっても、お子さまと一緒に時間をかけ、あるいは、お子さまの気持ちを想像し、真剣に考えてくださったこと、その上で、親として、子供の意と反する回答をせざるを得なかった家庭もあること、逆に、子供の希望を尊重し、親の意見として回答が難しかった家庭もあるであろうことなど、子供との葛藤についても想像いたしました。

そして、いずれの回答であっても、親として、「何とか行かせてあげたい」、「でも、コロナの感染は大丈夫なのか」という、現状では両立することが極めて難しい二つの気持ちの狭間を行きつ戻りつし、悩んだ末の回答であったことと推測いたしました。また、学校の対応の難しさを慮る気持ちにも触れることができました。ご回答くださり、本当にありがとうございました。

### ○ 今回の決定について

保護者の方のご意見にもありましたが、時期をずらしての実施や方面を変えての実施についても協議を致しました。以下の点が実施にあたり、懸念される点です。

- ① 感染力の強いデルタ株への置き換わりが急速に進んでおり20歳未満への感染が急拡大していること、また、第6波の可能性もあること
- ② 中学生へのワクチンの優先的な接種について具体的な計画が現時点でまだ示されていないこと
- ③ 当初予定の宿泊場所での150人規模の受入が困難、可能であっても受入日が制限されること
- ④ 生徒への再確認・再指導のため改めて準備時間が必要となり授業確保に影響がでること（特に3年生は10・11月には教達検が予定されており、受験に向けて大切な時期に入ってくること）
- ⑤ 10月以降、中巨摩新人大会、県新人大会、年輪祭文化部門等が予定され、各取組期間を考えると日程調整が困難であること
- ⑥ 全国的な感染拡大・まん延状況にあり、県の内外を問わず、全国のどの地域であっても感染リスクは高まっており、方面を変更してもリスクの軽減が難しいこと
- ⑦ 家庭内感染の増加や高校・大学寮での大規模なクラスターが相次いでいることから、寝泊まりや食事、入浴などの共同生活は集団感染につながるリスクが高く、宿泊は避けるべきであること

学校としましては、校外に出る活動や宿泊を伴う行事は、学校内の活動に比べ不測の状況が生じる可能性が高いことから、実施にあたっては、何よりも子供たちの安全を最優先に慎重に進めていかなければならないと考えています。その延長線上に、今回の決定があったことをご理解いただきたく思います。

### ○ 今後の対応について

27日(金)の給食時には、リモートで各教室の子供たちに中止の説明を私から致しましたが、子供たちの受け止め方は複雑であると認識しております。学校といたしましては、今後、こうした子供たちの気持ち、そして保護者の皆様の気持ちをきちんと受け止め、修学旅行や宿泊行事に代わる学年行事や日帰りでの企画等について検討してまいります。また、検討の過程では、生徒の意見やアイデアも大事にしていきたいと考えております。

保護者の皆様には、今回の決定や今後の対応等につきましてご意見等がありましたら遠慮なくご連絡ください。なお、今後の方針、企画等について具体的なことが決まりましたら改めてご連絡致します。よろしくお祈りいたします。



暑さに負けずに咲く職員室前のさるすべりの花